

パーソナルカラーに関する研究 —色票を用いた4分類—

Research on Personal Color System

—Four Classification of Color according to The DCA Color Atlas—

パーソナルカラー研究会色彩分類調査研究ワーキンググループ

藤田 秀子 Hideko Fujita パーソナルカラー研究会会員

藤澤眞佐子 Masako Fujisawa パーソナルカラー研究会会員

永田 泰弘 Yasuhiro Nagata パーソナルカラー研究会顧問

Keywords: パーソナルカラー, 4シーズン, スプリング, オータム, サマー, ウィンター, マンセル表記.

1. はじめに

日本にパーソナルカラーシステムが導入され、既に四半世紀となり、オリジナルを記録として将来のために残すことが必要であると考えた。

パーソナルカラーシステムでは、どのように色が4分類されていたのかを、原点に立ち戻って、実証的に解明するために、パーソナルカラー研究会の中に、ワーキンググループを立ち上げて色彩調査を行った。

パーソナルカラーが日本に入ってきて、日本流にアレンジされたことは推測される。

原点を知り、そのアレンジに関与され、豊富なカウンセリングの経験に裏付けられた、パーソナルカラーに熟練したパーソナルカラリストである門田真乍子氏、野坂瑛子氏、田原二美氏、田所愛子氏、富山眞知子氏、大島未有希氏、遠山令子氏に協力をいただき、色票集を用いた、色の分類調査をおこなった。

2. 調査方法

色彩判定実験に使用した色票集は、永田泰弘が設計したカラープランニングセンター編の1989年に小学館から発行された「DCA デザイナーズ・カラーアトラス」である。RGBCMYKインキによる、7色印刷方式により、アート紙上に印刷された、色数5316の30ミリ×30ミリ角の、色票で構成されている。

調査対象とする色は、11色の基本色彩語であるレッド、ピンク、オレンジ、イエロー、グリーン、ブルー、パープル、ブラウン、ホワイト、グレイ、ブラックにベージュと紺を加えた13グループとした。

実験方法は、自然光の下での視感判定を用い、個別に上記7名のパーソナルカラリストにより、選択実験を行ってもらった。

調査方法は、色グループごとに色票集の中から、スプリング、オータム、サマー、ウィンターに該当する代表的な色を、マスクを使用して1色を選ぶ方法である。

選ばれた色は、Gretag Macbeth社の分光色彩計eye oneを用い、マンセル値測定を行った。

3. 調査結果

測定によって求められたマンセル値は、色グループと4分類のシーズン名ごとに、7名のデータから色相、明度、彩度別に標準偏差(σ)と各色のトリム平均とを計算し、トリム平均にプラスマイナス 1σ の範囲から、それぞれの色彩範囲を求めた。これは測定値のばらつきを示す数値である。

トリム平均を組合わせたマンセル値を、色グループ・シーズンの色の代表値と定義することとした。その結果を表1に示す。

以下に色グループごとの調査結果例を述べる。

(1) レッドグループについて

色相がRを中心としてスプリング、オータムはYR寄り。サマー、ウィンターはRP寄り。

(2) ブルーグループについて(図1参照)

色相がBを中心としてスプリング、オータムはBG寄り。サマー、ウィンターはPB寄り。

(3) ベージュグループについて

色相がいずれもYRの領域に集まっている。スプリング、オータムはY寄り。サマー、ウィンターはR寄り。

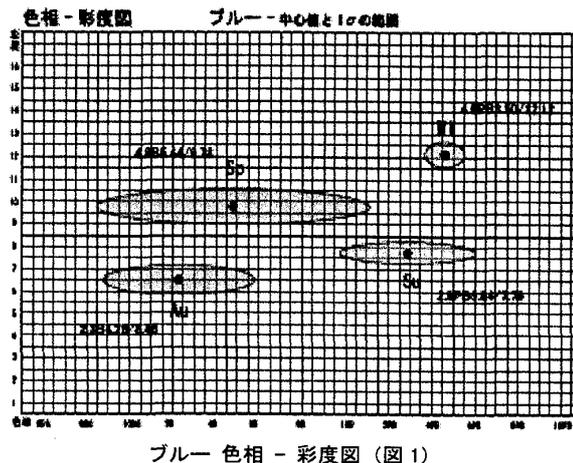
調査した色彩は13色であり、そのうち3色を取り上げてみた。明度、彩度については、それぞれの特徴を表しており、大きなばらつきは見られない。

4. 考察

門田氏の(1995年)論文では、色彩のウォーム系とクール系の、色の境界線を追求し、両者に分ける時の判断をより明確にしている。今回の調査では、4分類の色彩範囲を求めることとした。

(表1) 色グループ別・シーズン別のマンセル値と三属性の標準偏差 σ

グループ	シーズン	トリム平均値	標準偏差		
			色相	明度	彩度
レッド	スプリング	7.5R4.60/16.00	0.40	0.35	0.98
	オータム	8.1R3.90/13.80	0.80	0.31	0.97
	サマー	0.4R4.40/13.50	2.48	0.38	1.62
	ウインター	1.8R3.30/13.30	3.09	0.32	1.24
ピンク	スプリング	4.0R6.60/9.00	1.94	0.69	1.90
	オータム	6.3R6.60/6.80	1.86	0.91	2.67
	サマー	5.2RP6.70/6.20	0.75	0.91	2.43
	ウインター	6.4RP4.60/14.18	1.41	1.10	3.83
オレンジ	スプリング	1.5YR6.06/15.18	2.01	0.43	2.66
	オータム	2.0YR5.00/13.10	2.20	0.44	1.38
	サマー				
	ウインター				
イエロー	スプリング	4.3Y8.10/11.70	1.32	0.20	3.19
	オータム	2.7Y7.10/11.30	2.64	0.92	3.32
	サマー	8.0Y8.70/6.00	2.16	0.45	2.00
	ウインター	8.4Y8.60/10.60	0.84	0.16	2.48
ベージュ	スプリング	1.0Y8.26/2.44	2.78	0.26	0.80
	オータム	0.5Y7.24/2.76	2.42	0.68	0.60
	サマー	5.2YR8.34/1.16	3.18	0.71	0.70
	ウインター	9.0YR7.48/1.30	5.20	0.97	0.67
ブラウン	スプリング	6.0YR3.78/7.88	2.39	0.38	1.44
	オータム	7.8YR2.60/4.08	1.87	0.61	1.14
	サマー	7.7R4.12/3.14	4.65	0.62	1.00
	ウインター	0.5YR2.02/4.54	5.02	0.66	2.82
グリーン	スプリング	8.6GY6.38/11.34	2.24	1.25	3.10
	オータム	5.4GY4.46/7.24	2.35	0.64	0.70
	サマー	9.5G5.60/8.42	2.02	0.62	2.61
	ウインター	7.2G3.46/9.00	4.06	0.60	2.93
ブルー	スプリング	4.8B5.44/9.78	6.34	0.79	1.59
	オータム	2.6B4.26/8.46	3.52	0.49	1.35
	サマー	2.9PB5.84/7.76	3.16	0.84	1.00
	ウインター	4.6PB3.50/12.12	0.93	0.73	1.10
紺	スプリング	0.2PB2.72/7.48	4.09	0.57	1.64
	オータム	5.4B2.42/4.76	3.71	0.68	1.57
	サマー	4.4PB3.02/6.12	2.39	0.45	2.17
	ウインター	4.4PB1.84/6.60	3.21	0.31	2.60
パープル	スプリング	2.0P4.44/12.24	2.20	0.78	1.78
	オータム	1.4P3.00/9.58	4.46	0.80	2.55
	サマー	1.8P6.28/6.84	4.16	1.84	1.98
	ウインター	0.7P3.22/8.74	3.08	0.82	2.88
ホワイト	スプリング	6.0Y 9.08/1.04		0.23	0.50
	オータム	4.0Y 8.88/1.08		0.09	0.23
	サマー	4.0Y 9.04/0.44		0.05	0.20
	ウインター	10.0PB 9.16/0.98		0.11	1.26
グレイ	スプリング	5.0Y 6.80/0.50		0.81	0.32
	オータム	6.0GY 5.30/0.98		0.90	0.66
	サマー	3.0B 7.08/1.00		1.55	0.84
	ウインター	5.0PB 4.36/0.34		2.09	0.59
ブラック	スプリング	2.0Y 2.30/0.28		0.94	0.21
	オータム	8.0YR 1.93/0.50		0.58	0.52
	サマー	10.0B 2.23/0.38		1.03	0.25
	ウインター	6.0PB 1.00/0.20		0.20	0.13



5. 結論

各色ごとに、色彩範囲を求め、(図1)のように色相明度図、色相彩度図を作成した結果、かなりシャープに4分類が出来ることがわかった。

スプリング、オータムは黄味より、サマーウインターは青味より。スプリング、サマーは明度が高め。オータム、ウインターは低め。スプリング、ウインターは彩度が高め。オータム、サマーは低めの特徴も確認出来た。

6. 今後の方針

今後は更に細分化した色グループによる実験も必要になるであろうと考える。時代のニーズにあったパーソナルカラーの提案もなされることとなるであろう。

パーソナルカラーを、ドレープという布だけに頼らず、パーソナルカラーシステムをより多くの人達に、理解してもらう事を優先するのであれば、是非とも、色立体という三次元での表現方法も取り入れ、その為の研究準備も進めていく所存である。

参考文献

- (1) 門田佳子, 田所愛子, 門田真乍子: 肌色の測定によるパーソナルカラーの設計方法—その1: ウォーム系とクール系—Vol. 19 SUPPLEMENT 1995

資料

- (1) 色票集: 永田泰弘設計, カラープランニングセンター編, 1989年小学館発行. 「DCA デザイナーズ・カラーアトラス」